Hyuga City Public Relations

広報ひゅうが

2011
5
No.672
平成23年5月1日発行

みるみるわかる
今年の仕事2011

【特集】　平成23年度当初予算

Contents

●日向市「青の国大賞」を創設しました
●つけましたか？　住宅用火災警報器　など

みるみるわかる 今年の仕事2011

～平成23年度当初予算基本コンセプト～ 「安定した雇用、子育て・高齢者支援、協働のまちづくりを推進し、すべての市民が幸せを実感できる、活力のある、やさしく、自立したまちづくり」

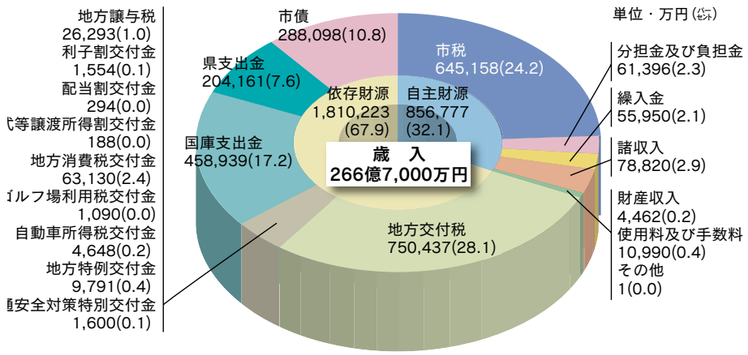
市の予算の使いみちをやさしく解説することで、市民の皆さんと市が情報を共有し、共に考え、共に行動し、協働によるまちづくりに積極的に参加してもらおうと、今月は、平成23年度当初予算を「みるみるわかる今年の仕事」として特集しました。
予算のポイントや重点・新規事業の内容をわかりやすくお知らせします。

今年の予算の基本的な考え方

平成23年度予算は、本市の基本理念である「市民との協働」と「地域力の活用」をもとに、今日の景気後退による雇用情勢の悪化、少子高齢化への十分な対応に努めました。

予算の総額はおよそ444億2千万円

今年の一般会計の予算額は、266億7千万円です。
前年に比べると1億9千万円(0．7％)の増額になりました。特別会計と公営企業会計の予算を合わせると、約444億2千万円になります。



◀一般会計とは、市の行政サービスの根本的な福祉・教育などの行政サービスや、道路・公園の整備などを行うための予算です。普通、市の予算といえば、この一般会計のことをいいます。

◀特別会計とは特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計から切り離して収入、支出を経理する予算のことです。日向市には13の特別会計があります。

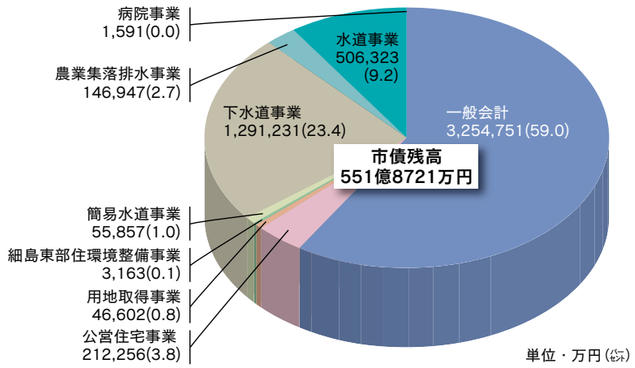
◀企業会計とは民間企業と同じように事業を行い、収益をあげて運営している予算です。日向市には２つの企業会計があります。
企業会計【内訳】
・水道事業＝17億7,566万5千円　・病院事業＝４億1,889万5千円

特別会計【内訳】

公営住宅事業	4億3,000万円	前年比 4,300万円(9.1％)の減
財光寺南土地区画整理事業	4,200万円	前年比 100万円(2.4％)の増
用地取得事業	3億5,200万円	前年比 2億5,300万円(41.8％)の減
城山墓園事業	600万円	前年比 100万円(20.0％)の増
簡易給水施設事業	120万円	前年と同額
細島東部住環境整備事業	1,100万円	前年比 400万円(26.7％)の減
簡易水道事業	2億6,800万円	前年比 2,400万円(45.7％)の増
下水道事業	18億7,200万円	前年比 3,800万円(2.0％)の減
農業集落排水事業	1億4,700万円	前年比 1,200万円(8.9％)の増
国民健康保険事業	76億1,800万円	前年比 2億4,200万円(3.3％)の増
介護保険事業(保険事業勘定)	42億1,500万円	前年比 2億1,800万円(5.5％)の増
日向入郷地域介護認定審査事業	3,900万円	前年比 600万円(13.3％)の減
後期高齢者医療事業	5億5,000万円	前年比 2,300万円(4.0％)の減

市の借入金(市債)は

平成21年度末の市債残高は、一般会計が325億4，751万円です。すべての会計をあわせると551億8，721万円で、市民一人あたり(平成23年4月1日現在＝62，791人)にすると約88万円になります。
主に、道路や学校の建設、区画整理や下水道事業など多額の費用がかかる建設事業のために借り入れています。
そのなかでも、市債の目的によっては、国の集めた税金の中から交付される地方交付税の計算に算入される有利なものがあります。
今後も、市債の借り入れにあたっては、将来の財政運営に及ぼす影響を慎重に考えながら、その目的、限度額について、効果的な予算計上に努めていきます。



一般会計予算の概要

▼歳入予算

市税は、固定資産税が区画整理に伴う新築などで増加を見込めるものの、口蹄疫などの影響による所得の低下から市民税が落ち込む見通しで、全体としては減となっています。
国の経済対策により、地方交付税や国からの補助金・交付金などは増加傾向にありますが、県からの補助金は減少が見込まれています。
財源の調整などのため、基金から5億6千万円を取り崩して繰入れます。
事業の財源に充てる今年度の市債(借入金)は、28億8千百万円を計上しました。借入額よりも償還額(返済額)が多いため、今年度末の市債残高は昨年度より減少し328億5千5百万円となる予定です。

財政用語をやさしく解説します

地方交付税　地方公共団体での財源のかたよりを調整する目的で国が交付するお金です。
市債　大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金です。
扶助費　老人福祉法などに基づいて、被扶助者に対して支給する経費です。
公債費　市が、国や金融機関などから借りたお金を返すための経費です。
積立金　公共施設の整備や福祉事業など、今後予想される支出(歳出)に対して積み立てるお金です。
繰出金　一般会計と特別会計、または特別会計の相互間において支出される経費です。
補助費等　他の地方公共団体への負担金や民間団体などへ交付される補助金などです。
物件費　人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外で、市が支出する消費的性質の経費です。

Ⅰ　未来を拓く人が育つ まちづくり

ひゅうがっ子学力向上推進事業　757万円

（担当：学校教育課教育指導係）

将来の日向を担う児童・生徒の学力向上のため、理数系の教科を中心に教育の充実を図ります。
▶学力向上サポーター(非常勤講師)を配置します。
▶市内企業などに勤める外部講師による出前授業を行います。
▶理数系担当教員の教育力向上のための研修会を行います。

主な経費　▶非常勤講師報酬など　669万円　▶数学問題集印刷代　40万円　▶講師謝金・旅費・需用費など　48万円

放課後子ども教室推進事業　869万円

（担当：生涯学習課生涯学習係）

放課後、子どもたちの安全・安心の場を設け勉強や地域住民との交流活動などを行い、子どもたちが地域社会において、安心して健やかに育成される環境を整備します。
▶実施予定数　6小学校区
▶開設時間　放課後3時間程度

主な経費　▶事業委託料　764万円　▶備品購入費　90万円

英会話科推進事業　3,745万円

（担当：学校教育課教育推進係）

市内全小中学校に外国語指導助手(ALT)を派遣し、担任とALTの2人体制による英会話科の授業を行います。

主な経費　▶英語指導助手の雇用にかかる経費(8人分)　3,268万円　▶推進指導員経費　248万円　▶テキスト印刷代　175万円　▶旅費・需用費など　54万円

不登校対策　544万円

（担当：学校教育課学事係）

児童生徒の悩み相談やカウンセリング、不登校生徒を抱える教師との相談を行います。
不登校児童・生徒に対し、学校以外の教室(ひまわりラウンジ)や家庭での支援を行い、当該児童・生徒の学校復帰を目指します。

主な経費　▶指導員等謝金　379万円　▶学習講師謝金　137万円　▶旅費・需用費など　28万円

中央共同調理場建設計画策定事業　1,000万円

（担当：共同調理場管理係）

安心・安全な学校給食を提供するため、老朽化している中央共同調理場の整備を行います。今年度は、施設の場所や規模などについて検討を行い、基本計画を策定します。
▶全体計画　平成23年度～25年度

主な経費　▶測量調査委託料　300万円　▶計画策定委託料　700万円

牧水顕彰事業　354万円

（担当：文化スポーツ課若山牧水係）

郷土の歌人若山牧水を顕彰することにより、文化の振興を図るとともに、生誕地としての日向市を全国に発信します。
▶第2回私の好きな牧水の歌全国大会開催
▶第61回牧水祭開催
▶第16回若山牧水賞の共催

主な経費　▶事業委託料　245万円　▶若山牧水賞負担金　50万円　▶旅費・需用費など　59万円

お倉ヶ浜総合公園多目的広場整備事業　3,436万円

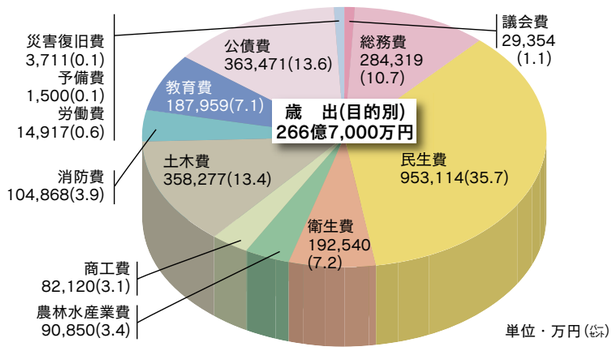
（担当：文化スポーツ課スポーツ振興係）

スポーツ振興くじ助成金を活用し、お倉ヶ浜総合公園の多目的広場(12,600㎡)に芝生を張り、生涯スポーツの振興と市民の健康づくりを推進します。

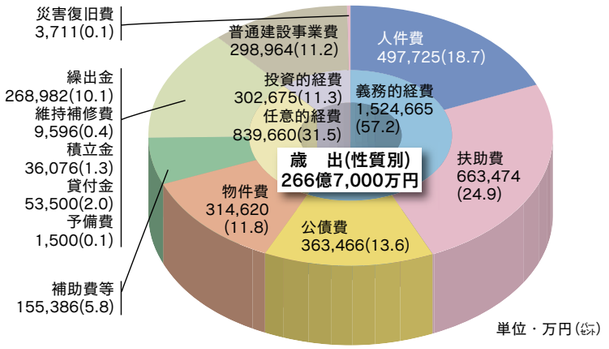
財源　スポーツ振興くじ助成金　2,748万円
日向市の負担額　688万円

▼歳出予算

目的別にみると、生活保護費や子ども手当、保育所事業委託料が大きく伸びている民生費が最も多く、市債(借入)に対する償還(返済)である公債費、港湾や道路の整備である土木費と続きます。公債費と、職員人件費が減少した総務費、国庫補助事業が減少した農林水産業費、東郷小中一貫校の整備が終了した教育費は減少し、その他は増加しています。



性質別にみると、生活保護費や子ども手当、児童扶養手当などの扶助費が最も多く、職員給与や議員ほか各種委員報酬などの人件費、公債費と続きます。
職員給与や退職手当が減少した人件費と公債費、施設の補修などの維持補修費、東郷小中一貫校の整備や障がい者センター整備事業の終了した普通建設事業費が減少し、その他は増加しています。



次のページから、新しい日向市総合計画(平成19年度～28年度)の分野別に今年の事業を紹介します。

▶平成23年度予算市民1人あたりの使いみちは424,742円です

今年度一般会計の歳出予算総額を、平成23年4月1日現在の市の人口62,791人で割りました。

さらに目的ごとの使いみちを1人あたりでみると(四捨五入)

民生費	151,791円	福祉や保育所の運営などに使うお金
公債費	57,886円	国や金融機関から借りたお金を返すお金
土木費	57,059円	道路・住宅の建設、河川の維持などに使うお金
総務費	45,280円	市の事務や財産管理などに使うお金
衛生費	30,663円	保健、衛生、環境業務などに使うお金
教育費	29,934円	小中学校教育や社会教育、体育事業に使うお金
消防費	16,701円	消防や救急業務、防災活動などに使うお金
農林水産業費	14,469円	農林水産業の振興などに使うお金
商工費	13,078円	商工業の振興や企業誘致、観光などに使うお金
議会費	4,675円	議会活動に使うお金
労働費	2,376円	雇用対策に使うお金
災害復旧費	591円	道路や農業施設などの災害復旧に使うお金
予備費	239円	緊急時に備えるためのお金
合　計	424,742円	市民1人あたりの、一般会計予算額

Ⅱ　健康で安心してくらせる まちづくり

母子の健康管理事業　6,749万円

（担当：健康づくり課健康増進・地域医療係）

妊娠中の母子から乳幼児を対象に、各種健康診査を行います。

▶妊婦健診費用(14回分)を助成

▶３か月、７か月、１歳６か月、３歳児健診の実施

主な経費　▶事業委託料　6,625万円　▶母子手帳等印刷代　28万円　▶旅費・需用費など　96万円

障がい者センター事業　1,611万円

（担当：福祉課障がい福祉係）

JR日向市駅西口そばに平成23年４月、障がい者の社会参加の促進や地域住民との連携を図るための施設として、新たに障がい者センター「あいとぴあ(愛称)」が開所。日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会事務局が設置され、各種相談や情報提供および社会参加の場を提供します。

主な経費　▶指定管理者委託料　1,600万円(指定管理者　NPO法人日向市障害者団体連絡協議会)　▶火災保険料　11万円

救急医療体制整備事業　1億2,539万円

（担当：健康づくり課健康増進・地域医療係）

日曜祝日在宅医事業を医師会に委託するほか、二次救急医療体制の整備に対する助成や救急医の手当に対して助成します。

主な経費　▶在宅医等委託料　1,516万円　▶体制整備等補助金　１億円　▶延岡市夜間急病センター小児科運営負担金　922万円　▶旅費・需用費など　100万円

子宮頸がん等ワクチン接種促進事業　6,903万円

（担当：健康づくり課健康増進・地域医療係）

子宮頸がん予防(HPV)ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌ｂ型)ワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの接種を促進し、子宮頸がんや細菌性髄膜炎での乳幼児の重篤化を防ぎます。

▶子宮頸がん予防ワクチン接種対象者　中学１年生～高校１年生　▶ヒブ、肺炎球菌ワクチン接種対象者　０歳～４歳

乳児家庭全戸訪問等事業　167万円

（担当：こども課支援係）

生後４か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、養育環境を把握。養育支援が必要な家庭には養育支援訪問員が相談、指導、助言などを行い、幼児の虐待防止を図ります。

▶訪問員　13人　▶養育支援訪問員　１人

▶対象　約560世帯

主な経費　▶訪問員等報償費　153万円　▶旅費・需用費など　14万円

在宅高齢者支援事業　4,420万円

（担当：高齢者あんしん課高齢者福祉係）

要援護高齢者が、地域で安心して生活していくため、緊急通報システムの貸与や、配食サービス、寝具類洗濯乾燥サービスなどの在宅サービスに対しての支援をします。

主な経費　▶事業等委託料　3,428万円　▶各種補助金　567万円　▶生活用具等扶助費　275万円　▶需用費・借上料など　150万円

高機能消防指令センター整備事業　2億1,000万円

（担当：消防本部警防課施設係）

老朽化した消防指令システムを、最新の情報機器が装備された高機能消防指令システムに更新し、119番受信から現場到着までの迅速化と災害活動の効率化を図ります。これに伴い指令センターも増築します。

財源　国の補助金　5,600万円
日向市の負担額　１億5,400万円

Ⅲ　元気で活力ある産業が育つ まちづくり

特定家畜伝染病防疫対策事業　1,250万円

（担当：農業水産課畜産振興係）

口蹄疫により被害を受けた畜産農家の経営再開のため、施設整備や家畜の導入などに対して助成します。

▶口蹄疫緊急対策事業補助金＝ワクチン接種農家の施設整備や子牛・成牛導入に係る経費の一部を助成します。

▶口蹄疫緊急対策資金利子補給補助金

財源　県の補助金　22万円
日向市の負担額　1,228万円

農業施設設置促進対策事業　5,541万円

（担当：農業水産課農業振興係）

気候風土を生かした施設型の野菜果樹栽培による農業振興を図るため、農産物のブランド化、生産性の向上および省エネルギー対策を図る施設整備に対し助成します。

▶対象となる施設整備　ハウス設置、加温機、自動開閉装置、循環扇など

主な経費　▶補助金　794万円

森林整備地域活動支援事業　3,354万円

（担当：林業振興課林業振興係）

水源のかん養、地球温暖化防止など、森林の持つ大切な機能が発揮されるための森林整備活動(所有界の確認や作業道の整備、災害による被害状況確認など)に助成します。

財源　県の補助金　2,531万円
日向市の負担額　823万円

物流等対策事業　5,154万円

（担当：商工港湾課港湾・企業立地係）

企業立地を促進するための最大の課題である物流の効率化を目指し、更なる貨物の集荷に取り組みます。コンテナ集荷量に応じた奨励金や細島港への貨物集荷促進のための有料道路通行料を助成します。

主な経費　▶奨励事業補助金　4,680万円　▶船舶給水料金等負担金　420万円　▶旅費　54万円

企業誘致推進事業　5,541万円

（担当：商工港湾課港湾・企業立地係）

物流の拠点である細島港に隣接する細島１区および４区の未利用地に積極的な企業誘致活動を行います。工場等用地の賃借料の助成や、新規に市民を雇用した場合に助成します。

主な経費　▶企業立地奨励金　4,692万円　▶雇用促進奨励金　400万円　▶旅費・借上料など　449万円

「細島港」を核とした日向地域産業の総合的活性化推進事業　150万円

（担当：商工港湾課港湾・企業立地係）

重点港湾に選定された「細島港」や着々と整備が進む高速道路など、新たに加わった本市の強みを生かした物流体系の構築や新たな企業の誘致など、戦略的なまちづくりの方向性を示す「細島港を核としたグランドデザイン」を計画策定します。

主な経費　▶計画策定委託料　40万円　▶謝金・印刷費など　110万円

観光振興事業　1,806万円

（担当：観光振興課観光振興係）

全日本サーフィン選手権大会やひょっとこ夏祭りなど、市内で開催される各種大会および地域活性化のための祭りやスポーツイベントに対して助成します。

▶日向ひょっとこ夏祭り　400万円　▶全日本サーフィン選手権　200万円　▶牧水の里の春祭り　125万円　▶日向市民花火大会　350万円　▶細島港船舶寄港受入　120万円　▶観光大使イベント　200万円

Ⅴ　活発な交流により豊かさが享受できる まちづくり

地域生活交通対策事業　3,500万円

（担当：企画情報課広域連携推進係）

路線バスの確保のため、バス事業者への助成を行うとともに、交通の不便な地域にコミュニティバスを運行します。

▶市街地　ぷらっとバス　▶南部地域　乗合バスなんぶ　▶東郷地域　乗合バスとうごう

主な経費　▶バス運行委託料　2,140万円　▶バス運行補助金　1,050万円　▶修繕費・需要費など　310万円

地域情報化整備事業　3,380万円

（担当：企画情報課情報政策係）

テレビ地上デジタル放送に伴う難視聴対策として、共聴施設などの整備に対して助成します。

主な経費　▶事業補助金　3,380万円

財源　国の補助金　2,463万円
日向市の負担額　917万円

市民活動推進事業　3,223万円

（担当：市民協働課市民協働係）

市民活動団体などがまちづくりのために主体となって行う企画提案事業に対して助成する「市民まちづくり支援事業」を行います。また、「新しい地域コミュニティ組織制度モデル事業」では、平成22年度から取り組んでいるモデル地区（塩見、細島、平岩）の検証を行い、ほかの地区への拡大を推進します。

主な経費　▶運営補助・事業補助　1,965万円　▶市民活動支援基金積立金　1,000万円　▶講師謝金・事業委託料など　258万円

新しい日向市総合計画（平成19～28年度）キャッチフレーズ

市民が奏でる〝交響〟空間
優しく　強く　温かい　人とまち

※紙面の都合で、重点・新規事業を抜粋して掲載しました。詳細な事業などは、市ホームページをご覧ください。また予算に関する質問・意見、市政に対する提言などもお待ちしています。

問財政課（☎内線2333）

日向市制施行６０周年記念事業

（担当：総務課総務係ほか）

今年度は、市が誕生して60年という節目の年です。還暦を迎えた記念すべき節目にあたり、さまざまなイベントや事業を行います。

▶記念式典事業　480万円
▶日向市「青の国大賞」事業　27万円
▶友好・親善交流推進事業　304万円
▶囲碁サミット2011の開催（日向はまぐり碁石まつり同時開催）　750万円　ほか

駅北通線改良事業　9,700万円

（担当：市街地整備課公園街路係）

安全で円滑な交通の確保のため、街路を整備します。

▶施行期間　平成21年度～ 25年度
▶総事業費　３億6,000万円
▶延長Ｌ＝106m、幅員Ｗ＝14m

財源　国の補助金　3,800万円
日向市の負担額　5,900万円

資源回収事業　2億4,778万円

（担当：環境整備課減量化推進係）

平成23年３月からは、缶・ビン・ペットボトル・古布・古紙の回収日を、月１回から月２回へと増やし、色つきペットボトルの回収や、綿100％以外の古布の回収など、さらなる資源化を進めます。また、プラスチック製容器包装の回収を週１回行います。

主な経費　▶回収･中間処理業務委託料　２億3,357万円　▶奨励補助金・助成金　1,160万円　▶旅費・需用費など　261万円

ごみ処理事業　6,472万円

（担当：環境整備課業務係）

市職員が直接行っている旧日向市域の可燃物・不燃物ごみ収集業務の一部を民間に委託し、ごみ処理の推進に努めます。旧東郷町域については、民間収集業者に委託しています。

主な経費　▶収集業務等委託料　5,987万円
▶クリーンステーション用地購入費　164万円
▶需用費・手数料など　321万円

下水道未普及解消事業　１億6,910万円

（担当：下水道課工務係）

財光寺比良町地区等の下水道整備を行い、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。

財源　国の補助金　5,750万円
補償金　500万円
日向市の負担額　１億660万円

簡易水道施設統合整備事業１億4,500万円

（担当：水道課経理係）

「簡易水道施設統合整備計画」に基づき、田の原地区簡易水道を日向市上水道に統合するための施設整備を行います。鵜毛地区簡易水道については平成21 ～ 22年度に実施済です。

統合することにより、施設の運営や水質管理の一元化が図られます。

▶事業期間　平成23年度～ 24年度

高齢者住宅住戸改善事業　850万円

（担当：建築住宅課建築係）

高齢者向けの住宅供給確保のため、市営住宅１階部分のバリアフリーおよび設備改修を行い、高齢者の居住性の向上を図る。

財源　国の補助金　365万円
県の補助金　90万円
日向市の負担額　395万円

財光寺南土地区画整理事業　9億円

（担当：市街地整備課区画整理係）

地域の実情に応じた生活環境の向上を図るため、市街地を整備します。

▶家屋移転　36戸55棟　▶道路整備　150m
▶道路築造　1,850m　▶宅地造成　29,000㎡

財源　国の補助金　４億2,120万円
日向市の負担額　４億7,880万円

櫛の山住宅ストック総合改善事業　8,200万円

（担当：建築住宅課建築係）

老朽化した櫛の山市営住宅の安全性および居住性の向上を図るため、全10棟の外壁や手すり、設備などの改修を行います。

▶事業期間　平成22年度～ 24年度

財源　国の補助金　3,312万円
日向市の負担額　4,888万円

日向市「青の国大賞」を創設しました

平成２３年度顕彰候補者募集。推薦は６月１５日までに ―― 。

市は、平成23年度の日向市「青の国大賞」顕彰候補者の公募を開始しました。「青の国大賞」は、若山牧水の歌「樹は妙に草うるはしき青の国日向は夏の香にかをるかな」から名づけ、地域経済の発展、イメージアップ、地域活力の向上などその推進に著しく貢献したと認められる個人や団体を顕彰するもので、平成23年度創設した制度です。

大賞の被顕彰者は、有識者や市民の皆さんなどで組織される選考委員会において、公募で推薦された個人・団体(＝顕彰候補者)の中から、顕彰基準に沿って選考されることになっています。市民の皆さんからのたくさんの推薦をお待ちしています。

◉推薦(募集)締切　6月15日㈬まで。推薦方法などの詳細は、気軽に問い合わせてください。

表彰は、11月5日㈯に開催予定の日向市制施行60周年記念式典の中で行う予定です。

◉選考基準

(事業実施要綱から一部抜粋)

⑴他の模範となる先進性およびユニークさを有し、創意工夫に富み、また地域独自の歴史的・地理的・社会的特性を生かした活動であること。

⑵活動の継続、効果および実績が定着している活動であること。

⑶規模の拡大、内容の多様化、他地域への波及などが期待できる活動であること。

⑷自主的・主体的な活動であること。

⑸行政との協働、住民との連携などが確保されている活動であること。

⑹そのほか住民の満足度、地域経済の活性化、雇用の創出、新たな地域文化の創造、地域の知名度、イメージの向上などの成果が上がっていると認められる活動であること。

問総務課総務係(☎内線2223)

消防団員の雇用、活動への協力に感謝

総務省消防庁消防団協力事業所表示証を３事業所に交付 ―― 。

消防団員の就業形態が大きく変化し、団員数が全国的に年々減少してきているなか、事業所などの消防団活動に対する一層の理解と協力が不可欠です。

市は、従業員が消防団に入団しやすい、また消防団員となった従業員が消防団活動をしやすい環境づくりに努めている事業所など市内13社に対して消防団協力事業所として認定し表示証を交付しています。

このたび、そのなかでも特に事業所の従業員に対する団員数の比率が高く、また従業員の消防団活動に配慮しているなどとして南日本ハム株式会社、株式会社日向製錬所、日向農業協同組合に対して総務省消防庁から表示証が交付されました。

4月1日に市長室であった交付式で黒木市長は「東日本大震災でも明らかになったように、災害現場では消防団などの共助の力が最も重要。市民も大いに期待しています。引き続きご協力を」とお礼を述べました。

平成22年度の県内交付は8社で、うち3社が市内の事業所。市内では初めての交付です。なお、現在、市の消防団協力事業所として認定しているのは、次の13社です。

▼南日本ハム株式会社／株式会社黒田工業日向リサイクルセンター／株式会社日向製錬所／富士シリシア化学株式会社日向工場／旭化成ケミカルズ株式会社日向化学品工場／旭コード株式会社／旭化成ＥＭＳ株式会社日向事務所／センコー株式会社延岡支店日向営業所／八興自動車整備株式会社／日向農業協同組合／東郷メディキット株式会社／日向運輸株式会社／株式会社三郎建設／以上13社＝総人員１１６人、敬称略。

問日向市消防本部総務課消防団係☎52・２８４０

▲写真左から、日髙消防団長、日向農業協同組合企画管理部次長黒木孝雄さん、黒木市長、㈱日向製錬所代表取締役平島悟さん、南日本ハム株式会社総務課長柳田英実さん、三樹消防長。

つけましたか？住宅用火災警報器

設置は5月31日までに。まずは寝室から ―― 。

毎年、住宅火災による死者が増加していて、建物火災による死者数の約9割を占めています。また、その死者の半数以上は高齢者で、死に至った原因の7割は逃げ遅れです。

このような状況から火災の発生を早期に知らせ、住宅火災による死者を減らそうと、平成16年6月に消防法が改正され、戸建て住宅やマンションに平成23年5月31日までの住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。住宅用火災警報器は、あなたや家族の命を守る大切な機器です。お早めの設置をお願いします。

住宅用火災警報器って？

火災による煙や熱を感知して、火災の発生を警報音や音声で知らせるものです。

感知方式によって、煙式と熱式がありますが、寝室や階段に設置するものは煙式にしてください。ただし、煙の溜まりやすい台所などは熱式を設置することもできます。

どんな場所に設置すればいい？

まずは、寝室に設置してください。寝室が2階にある場合は階段にも取り付けてください。また、台所にも取り付けるよう努めましょう。

どこで買うことができますか？

市内の消防設備販売店やホームセンターなどで販売しています。

機器の品質を保証するものに日本消防検定協会の鑑定があります。

購入する時は鑑定マーク(NSマーク)がついているものを選びましょう。

悪質な訪問販売などに注意

設置義務化に便乗し、不適正な価格で訪問販売する業者も現れていますので、次のような言動に注意してください。

①「消防署の方から来ました」＝消防署の職員が一般住宅を訪問し、販売することはありません。

②「消防から許可を得て、市内を回っています」＝消防署が販売を業者に委託することはありません。

③「今すぐつけなければ、罰則がありますよ」＝罰則はありません。

不審に思ったときは、身分証明書の提示を求めましょう。不明な点は気軽に問い合わせてください。

問日向市消防本部予防課☎52・２８４０

ふるさと日向市応援寄附金に協力を

22年度、31人から295万円。善意の寄付に心から感謝 ―― 。

市は平成21年度から「ふるさと日向市応援寄附金」の受付を開始し、市外に住んでいる日向市出身者などを中心に、日向市のまちづくりに対して、寄付を通じた応援をお願いしています。

平成22年度は、市内外の31人から２９５万円の寄付がありました。

寄附金は、寄付をした人の希望で生涯学習、文化・スポーツなどの「人の分野」、健康づくり、子育て支援、高齢者福祉などの「くらしの分野」、農林水産業、商工業、観光などの「産業の分野」、環境・景観、緑地・水辺環境などの「環境の分野」、ＮＰＯやボランティア団体などの育成、国際化などの「交流の分野」という5つの政策分野のほか、特に分野を指定しない「市長におまかせ」を合わせた6つの分野で受け入れさせていただきました。

◉分野ごとの寄附金額

・人の分野　１１０万円
・くらしの分野　20万円
・環境の分野　１２０万円
・市長におまかせ45万円

寄せられた寄附金は、日向市の活力あるまちづくりのため、有効に活用させていただきました。

皆さんのあたたかな善意に心から感謝するとともに、引き続きの支援をお願いします。

また、ふるさとを遠く離れて活躍されている人、日向市にさまざまな思いを持っている人など市外の人に向けて、これからも「ふるさと日向市応援寄附金」の紹介をお願いします。

問企画情報課政策推進係(☎内線２２１５)

ひょっとこ市場出店者募集

8月5日㈮の前夜祭、ひょっとこ市場に出店しませんか？ 全国から集まるたくさんの来場者の皆さんを心からおもてなししましょう！

募集要項

◉出店日時　8月5日㈮の前夜祭、午後6時から10時まで。
◉出店場所　JR日向市駅前西口高架下(ステージ東となり高架下)
◉販売商品　県外からの来場者に向けて販売する郷土色豊かなもの、地産地消の食事や作品など。
◉出店料　1,000円

申込締切

6/20㈪必着

ステージパフォーマンス募集

8月6日㈯の本祭りでステージパフォーマンスを披露しませんか？

募集要項

◉募集部門　ダンスやバンド、漫才などジャンルは問わない。※パフォーマンス時間は目安として15分程度(準備時間を含む)。すべての応募のなかから内容や所要時間などを考慮し選考。
◉参加資格　団体、個人、年齢、性別を問わない。ただし日向に愛着のある人またはパレードに参加する人など。
◉参加料　無料(参加者全員に参加賞を準備)。

申込締切

5/31㈫必着

2011第28回日向ひょっとこ夏祭りの開催日が8月6日㈯に決まりました。

実行委員会は前夜祭のひょっとこ市場出店者と本祭りステージパフォーマンスへの出場団体などを募集しています。募集の詳細は、気軽に問い合わせてください。

なお、連によるひょっとこパレード参加および個人戦出場の募集については、次号でお知らせします。

㊐日向ひょっとこ夏祭り実行委員会事務局(日向市観光協会)☎55・0235

第25回 日向木挽唄全国大会

日向木挽唄は全国の民謡愛好者に最も愛唱されている民謡であり、日向木挽唄全国大会は、毎回全国各地から600人以上が出場する、まさに日本一の大会です。

今年も6月11日㈯、12日㈰の2日間、市文化交流センターと市中央公民館を会場に開かれます。

部門は4部門。幼児、低学年(小学1～4年)、高学年(小学5年～中学3年)、一般男子(青壮年、中年、実寿)、一般女子(同)に分かれて自慢ののどを競い合います。

11日は一般男子・女子の予選、12日が幼児、少年少女の部と一般男子・女子の予選通過者による決勝大会です。ぜひ、来場して全国から集うたくさんの参加者の皆さんの熱唱をお聞きください。

㊐同実行委員会事務局(市中央公民館内)☎53・5086

人がまちをつくる Human のコーナーはお休みします。

一緒にいい汗楽しみましょう　～ 新メンバーを募集しています ～

女子バレーチーム「日向(ひむか)クラブ」

壱岐　朋代(ともよ) さん

(亀崎：21歳)

宮崎県森林組合連合会日向林産物流通センターに勤務しています。３人姉妹の末っ子、いつもにぎやか５人家族です。毎週月曜と木曜の２回、日向中体育館でバレーの練習に汗を流し、いろいろな世代の人と交流を楽しんでいます。現在、メンバーを募集中。興味のある人は、ぜひ見学に。

まちかどフリートーク

日向の地を代表する食材の一つ「地鶏」をもっとPRしようと初めて開く「よりどり地鶏フェスタ in ひむか」。地元料理店などが一堂に集い、地鶏料理を提供するイベントてす。ぷらっとひゅうが駅市・わんぱく相撲日向場所なども同時開催。たくさんの皆さんの来場をお待ちしています。

よりどり地鶏フェスタ in ひむか
5月15日㈰、午前11時から午後７時30分まで、JR日向市駅西口広場で。前売りチケット販売中＝1,000円(100円券10枚綴り)
㊐実行委員会事務局☎60・3665

日向(ひなた)ぼっこ実行委員会

請関　仁(じん) さん

(門川町：27歳)

5/15㈰日向のうめえが大集合～ よりどり地鶏フェスタ in ひむか～

このコーナーでは、取材先などで出会った「まちのひと」たちの声を紹介します。

文：カナダから来た
第10代日向市国際交流員
アール　アミーン　ザッカ(23)

国際交流員

アールの日向見聞録

「子どもたちとの交流は、きっとボクの宝物に」の巻

第7話

日向市国際交流員として働きはじめて約半年。毎月の幼稚園・保育所などの訪問の仕事もだいぶ慣れました。年長の園児たちは、4月から小学生になりましたね。とてもようこばしく「おめでとう！」という気持ちでいっぱいですが、みんなのキラキラと輝く笑顔を見られなくなって、ちょっと寂しい気もしました。

現在、市内5つの幼稚園と保育所に定期的にお邪魔させていただいています。そこでは、年中・年長園児たちと一緒にさまざまなゲームやダンスをして、英語やカナダ文化を伝えています。

園児たちに英語を教えるにはいろいろな工夫が必要です。例えば、簡単な英語の童謡を歌い、カナダに関心を持ってもらいます。

さらに、簡単なゲームを少し工夫したり、バリエーションを加えたりすることによってうまく交流をしています。

幼稚園・保育所の訪問は、私の国際交流員としての仕事の一つですが、私にとっては単なる業務ではなく、子どもたちと接することで元気をいただいています。

また、これからの私の将来にとっても、本当にいい経験になっていると思っています。

日知屋東幼稚園の園児と記念撮影

アールと楽しい英会話 ～上半期参加者募集～

◉日時　(初級)6月13日㈪から9月26日㈪の間、毎月第2・4月曜日(全8回)、午後2時から3時まで。(中級・上級)6月1日㈬から9月7日㈬の間、毎週水曜日(全15回)、中級は午後6時から7時まで。上級は午後7時15分から8時15分まで。
◉場所　(初級)さんびあ会議室(中級・上級)市中央公民館
◉講師　国際交流員 アール ザッカ
◉定員　初級・上級各15人、中級20人。定員になり次第、締め切り。
※電話で申し込んでください。
㊐市民協働課(☎内線6251)

勇気に感謝状。とっさの判断が功を奏す

燃える車から無事救出

市消防本部は４月８日、市内で起こった車両火災で人命を救った松葉和己（かずみ）さん(33歳・富高)を表彰しました。火災は３月８日の早朝に発生。偶然通りかかった松葉さんは車内に残されていた人を発見、後方から火を吹く車両から無事救出しました。「どうにかして助けなければと自然に体が動いた。燃え盛る炎に恐怖も感じたが、助けることができて本当によかった」と話しました。

みんなで伝統を創る。「東郷学園」開校

旧東郷域の学校再編

東郷小、福瀬小、坪谷中、東郷中学校を再編し４月５日、北村教育長が児童生徒を前に小中一貫教育校「東郷学園」の開校を宣言。後藤克文校長が「伝統を創るのはあなたたち。一緒にすばらしい学園にしましょう」と声をかけました。４月８日あった入学式では新７年生が新１年生の手を引き入場。小学部114人、中学部94人の計208人。新しい東郷学園の歴史が始まりました。

中原中也の「別離」。高森文夫に捧げ絶叫――

絶叫歌人「福島泰樹」の講演会

東郷町出身の詩人「高森文夫」の生誕100周年を記念して３月27日、第４回若山牧水賞受賞者の福島泰樹さん(68歳・東京都)の講演会が開かれました。実は高森と詩人「中原中也」は大親友でわずか６年の間に中也は３回も東郷を訪れていることなど、２人の深い親交を紹介。福島さんが開拓した独自ジャンル「短歌絶叫コンサート」もあり、会場は熱気に包まれていました。

震災被災地を救え！「巨大フリマ大作戦」

売り上げすべてを義援金に

チャリティイベント「巨大フリマ大作戦」が４月16日、17日、ひむかの杜（もり）であり、古着や雑貨、日用品などおよそ2000点が並びました。県北の女子サークルDiamond（ダイアモンド）が中心になり呼びかけた音楽やダンスステージとのコラボ企画で、たくさんの市民でにぎわいました。主催者代表の久世三菜美（くぜみなみ）さん(23歳・日知屋)は「みんなの心が一つに。これからも支援を続けたい」と話していました。

絶好の波が打ち寄せるサーフィンスポット

お倉ケ浜を県内外にPR

第５回日向市長杯のりのりカップが４月17日、お倉ケ浜海水浴場で開かれました。メインのサーフィンコンテストでは初心者、レディース、マスターなど９クラスに県内外から約230人が出場。会場そばではフリーマーケット、東日本大震災被災者支援チャリティー販売やステージイベントも。地元プロサーファーによる講習会などもあり、たくさんの人がビーチを楽んでいました。

日向ひまわり支援学校に、念願の高等部

みんな明るく元気に♪入学式

県立日向ひまわり支援学校に高等部が新設され４月13日、開設式と入学式が開かれました。高等部１期生として入学したのは10人。代表して山本和幸さんが「仲間たちとの絆を大切に、実りある学校生活を送りたい」と誓いました。高等部設置により今年度在籍は29人に。一人ひとりの特性やニーズに応じた自立と社会参加に向けた取り組みが充実、新しい歴史がスタートしました。

「東日本大震災義援金」にご協力ください

市内のいたるところに募金(義援金)箱が設置されています。たくさんの市民の皆さんのご協力をお願いします。

日本赤十字社

◉義援金の名称　「東日本大震災義援金」　◉受付期間　９月30日㈮まで
◉設置場所　市役所１階ロビー、各支所、東郷町地域自治センター、東郷病院、中央公民館、東郷公民館、図書館、日向サンパーク温泉館、道の駅ひゅうが、まちの駅とみたか　※領収書が必要な場合は、市役所１階福祉課窓口で受け付けます。
◉口座振込などによる受付
郵便局・ゆうちょ銀行(手数料無料)　・口座記号番号　00140-8-507
・口座加入者名　日本赤十字社東北関東大震災義援金※郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除されます。また郵便窓口で受取った半券(受領証)は、免税証明になりますので、大切に保管してください。

中央共同募金会

◉設置場所　社会福祉協議会、社会福祉協議会東郷支所、平岩ふれあい館、老人福祉センター、大王谷児童館、日知屋児童センター
※領収書が必要な場合は、日向市社会福祉協議会で受け付けます。

東日本大震災

被災地へ

緊急救援支援物資を募集(受付は終了しました)。

▶市は企業、団体、個人の皆さんからの支援物資を、3月22日㈫から4月15日㈮の間、市内２か所で緊急に受け入れました。優先して集めた物資は、パックごはん、缶詰、レトルト食品などの保存食、また野菜果物ジュースなどの飲料など(原則箱単位)です。期間中、たくさんの皆さんからご協力いただきました。

今後、被災地のニーズに応じながら、県、県トラック協会などと協力して、随時被災地まで輸送していきます。

なお、企業などからの大口物資は、宮崎県の対応チーム(☎0985・26・0074)で引き続き受け付けています。

市は各機関からの要請に応じて、被災地へ職員を派遣しています

◀日向市水道局＝日本水道協会の要請を受け、３月25日から４月17日の間、給水車１台と職員延べ５人を派遣。福島県いわき市で給水支援活動を実施。
▶日向市消防本部＝総務省消防庁の要請を受け、本市１隊４人を含む県内13隊56人が、岩手県陸前高田市で救助活動を実施。

被災者向け住宅入居相談窓口を開設しています

市は、東日本大震災被災者の住宅相談に対応するために相談窓口を設置し、市営住宅の空き室を提供しています。詳細は、下記の相談窓口まで問い合わせてください。
◉提供戸数　市営住宅３戸(平成23年４月22日現在)
◉相談窓口　建築住宅課管理係(☎内線2352)

地域みんなで子育て応援！

Let's support child raising together in our community.

ひとり親家庭の皆さんへ

児童扶養手当の額が変わります

児童扶養手当は、父母の離婚などにより父または母と生計をともにしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立を促し、児童の福祉のために支給する手当です。

手当の額は、児童扶養手当法により物価変動に応じて自動的に額を改定する「自動物価スライド制」がとられていて、平成23年4月分から手当月額が、次のとおり0．4㌫引き下げられ減額されています。

◉児童扶養手当の額

支給区分／月額	改定前（平成23年3月分まで）	改定後（平成23年4月分から）
全部支給	41,720円	41,550円
一部支給	41,710 ～ 9,850円	41,540 ～ 9,810円

第２子加算	5,000円（変更なし）
第３子以降加算	3,000円（変更なし）

障害基礎年金の子の加算額と児童扶養手当の取り扱いが、次のとおり変更されました。

児童扶養手当は、児童が公的年金給付の加算対象となっているときには手当は支給されませんが、平成23年4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子の加算額を上回る場合には、障害基礎年金の子の加算の対象から、児童扶養手当の支給対象に変えることができます。

両親の一方が児童扶養手当施行令で定める障がい（国民年金または厚生年金保険法1級相当）の状態にある場合、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子の加算の間で受給変更が可能となります。

詳しいことは、気軽に問い合わせてください。

問こども課支援係（内線☎2163）、または市民課国民年金係（内線☎2132）

ブックスタート展開中

本に親しみ、こころすこやかに

ブックスタートとは、1992年にイギリスバーミンガムで始まった「赤ちゃんと本を通して楽しい時間を分かち合うこと」を応援する運動です。7か月児健診のときに、絵本や子育てアドバイス冊子などが入ったブックスタートパックを配布します。

問**市立図書館** ☎54・1919（春原町1-47）
http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp

開館日および時間
火曜～金曜日＝午前9時～午後6時30分
土、日、祝日＝午前9時～午後5時

◉5月の休館日（毎週月曜日は休館）
1日　2日　9日　16日　23日　30日

6月1日㈬から7日㈫は、蔵書点検のため休館

5月のおはなし会 ～親子で「絵本の読み聞かせ」～

◉場所　市立図書館
◉乳幼児向け
12日　19日　26日
午前10時30分から11時まで。
◉幼児向け
11日　18日　25日
午後3時30分から4時まで。
◉小学生向け
7日　21日　28日
午前11時から11時30分まで。

子ども映画上映会

◉5月8日㈰、午前10時30分から。「にせ本尊」「きつね女房」「みにくいあひるのこ」「けものの城」の4本。合計上映時間は、60分程度。
◉6月12日㈰、「桃太郎」「豆つぶころころ」「とべないホタル」の3本。合計上映時間は、60分程度。

新しく入った本

・琉球怪談（小原猛／ボーダーインク）
・格安航空会社が日本の空を変える（赤井邦彦／日本経済新聞出版社）
・さあ、たべてやる！（ケイト・マクマラン／評論社）ほか

おすすめの本 ～ Recommended Books ～

禁煙はじめました！

愛煙家の漫画家が、一念発起して禁煙にトライ！せまりくる禁断症状、喫煙派悪友の誘惑、消えては訪れる口寂しさ…。次から次へ迫りくるピンチを、どう乗り越える!? 禁煙体験をマンガで紹介します。

伊藤三巳華／著
メディアファクトリー

今は亡きあの人へ伝えたい言葉

今は亡き家族や友人に伝えたい愛、感謝、謝罪…。一般公募「あの人へ贈る言葉―今は亡き"あの人"に届けたい手紙―」に寄せられた作品の中から選定した金賞・銀賞・銅賞・佳作計163編をまとめる。

「あの人へ贈る言葉」実行委員会／編　鎌倉新書

みつことととかげ

みつこのとかげは青色しっぽ。一緒にとかげの国へやって来て、みつこも虹色のしっぽをもらいます。影ふみごっこをしていると、とかげの青色しっぽが切れて逃げ出してしまい、ふたりはあわてて追いかけますが…。

田中清代／さく　福音館書店

携帯電話から送信も
読者投稿コーナー　1.2.3
Happy Birthday
誕生日おめでとう

☜携帯電話で撮影した写真を、左のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念に、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか？
◉掲載対象＝今月1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児。◉投稿方法＝Eメール（携帯含む）。子どもの氏名（ふりがな）・住所・年齢、保護者の連絡先、および30文字程度のコメントを記載して、デジタルカメラや携帯電話などで撮影した高画質写真を添付して送信してください。
※投稿多数の場合、掲載できない場合もあります。◉送信宛先 E-MAIL public@hyugacity.jp 問総務課秘書広報係（内線☎2235）

黒木 大雅（たいが） ちゃん
1さい（財光寺）
いつも笑顔いっぱい☆夏になったら海に行こうね♪

石川 友梨（ゆり） ちゃん
3さい（曽根町）
1人でいろんなことができるようになってきましたね♡

赤木 晴乃介（はるのすけ） ちゃん
1さい（財光寺）
お誕生日おめでとう♪たくさん食べて大きく育ってね☆

治田 心菜（ここな） ちゃん
2さい（比良町）
いつもお手伝いありがとう。「ねえね、にぃに」となかよくね☆

新名 羚奏（れあ） ちゃん
3さい（財光寺）
とわ兄ちゃんとなかよく元気に遊んでね☆

予防接種を受けましょう

麻しん風しん（MRワクチン）予防接種

◉麻しん（はしか）の話

麻しんウイルスの空気感染で起こり、伝染力が強く、予防接種を受けていないと多くの人がかかる病気です。麻しんにかかると39から40℃の高熱と発疹が見られ、時に気管支炎・肺炎・中耳炎・脳炎などの合併症を起こし死亡することもあります。

◉風しんの話

風しんウイルスの感染で起こります。発疹・発熱・リンパ節の腫れなどが主な症状です。合併症として関節痛・血小板減少性紫斑病・脳炎などがあります。妊婦が妊娠早期にかかると先天性風疹症候群という病気で、白内障・心疾患・聴力障がいなどがある子どもが生まれる可能性が高くなります。

～予防接種を受けましょう～

麻しん風しんの予防には、1期・2期の時期に予防接種を受けておくことが大事です。また、平成20年度から5年間の期限付きで、麻しん・風しん予防接種を1回しか受けていない年代に対し、中学1年生と高校3年生に当たる時期に、2回目の接種の機会が設けられています。

～平成23年度の対象者～

◉1期　生後12か月から24か月未満の子ども
◉2期　平成24年4月に小学校に入学する人（平成17年4月2日～18年4月1日生）
◉3期　今年度中学1年生にあたる年齢の人（平成10年4月2日～11年4月1日生）
◉4期　今年度高校3年生にあたる年齢の人（平成5年4月2日～6年4月1日生）
※2期、3期、4期にあたる人は、今年度を逃したら接種の機会はありません。接種期間の平成24年3月31日までに、早めに接種を受けください。

小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチン接種が再開されました

小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンの接種について接種後の死亡事故が複数報告されたことから、念のため平成23年3月4日から接種を一時的に見合わせていましたが、国の専門家の会議で評価を行った結果、安全性上の懸念はないとされたため接種が再開されました。

接種を希望する場合には、医療機関に予約のうえ、体調などを医師とよく相談して、接種を受けてください。

問こども課支援係（☎内線2196）

乳幼児健診

◉3か月児健診は、受診票を持参して、市内医療機関で受診してください。
対象＝平成23年2月生まれ
◉7か月児健診
対象＝平成22年10月生まれ
日時＝5月10日㈫
受付＝午後0時45分から1時15分まで
◉1歳児健康相談
対象＝平成22年4月生まれ
日時＝5月17日㈫
受付＝午前9時30分から10時
◉1歳6か月児健診
対象＝平成21年10月生まれ
日時＝5月12日㈭
受付＝午後1時から1時30分まで
◉3歳児健診
対象＝平成19年10月生まれ
日時＝5月18日㈬
受付＝午後1時から1時30分まで
◉会場 市民健康管理センター
※母子健康手帳を忘れず持参を。なお、対象児の保護者には案内を郵送しています。
問こども課（☎内線2196）

＋おもちゃ病院ひゅうが

◉日時　5月14日㈯、午後1時から4時まで、日向市総合福祉センター（富高207-3）で。
問事務局 ☎53・4005（高山）

5月14日は、春のとしょかんまつり

市立図書館は春の読書週間にちなんで「春のとしょかんまつり」を開きます。

恒例の古本市やおはなし会など楽しい催しがいっぱいです。たくさんの市民の皆さんの来場をお待ちしています。

◉日時　5月14日㈯、午前9時20分から午後3時30分まで。
◉場所　市立図書館（春原町1―47）
◉内容　一日としょかん員、おはなし会、古本市、紙芝居、手づくりコーナー、わらべ唄であそぼう、上映会など。

写真は、昨年「秋のとしょかんまつり」のひとコマ。毎年たくさんの市民でにぎわいます。
問市立図書館 ☎54・1919

健康一番

自分に合った解消法を見つけましょう

ストレスを貯めない生活を

health

毎日元気で楽しく笑って過ごせればいいけれど、残念ながら、そんな日ばかりではありません。集団の中で生活する以上、誰にでも苦しかったりイライラしたりする時があり、日々の暮らしの中でストレスを感じるのは当然のことです。

人間にとってストレスは、必要不可欠な生体反応で、それ自体は病気ではありません。しかし、ストレスの溜まった状態が続けば、私たちの心身はバランスを崩し、精神面だけでなく身体的にも不調をきたすことがあります。

ストレスを貯めない生活を

ストレスを助長する要素が、自分自身の行動パターンや生活スタイルに潜んでいることもあります。

「我慢するしかない」ではなく、変えられるところから改善してみようと思う気持ちを持つことが大切です。ストレスを溜めないために、自分に合った解消法を見つけましょう。

◉生活リズムの乱れを見直そう

生活リズムの乱れは、自律神経の乱れにつながります。不規則な生活を改め、食事や就寝・起床の時間を一定に保つようにしましょう。

◉食生活を見直そう

バランスの良い食事をとり、家族や友人などと楽しく食事することもストレス解消に役立ちます。

◉質のよい睡眠をとろう

安眠できる環境を整え、質のよい眠りを確保して、ストレスから心身を解放させましょう。

◉手軽にできる息抜きを日課に

入浴は家庭でできる最適のストレス解消法です。マッサージなどで体をリラックスさせるのも効果的です。

◉趣味やスポーツを楽しもう

プライベートな時間を少しでも確保し、自分が熱中できる趣味やスポーツを楽しむことは、ストレスに対する抵抗力を高めます。

疲れたこころに気づいたら

早めにストレスを自覚することは、ストレスに押しつぶされないためにも大切なことです。いつもとは違う状態に気づいたら「私のこころは疲れている」「これは普通ではない」と素直に受け止めて、早めの対策を心がけるようにしましょう。

㊐健康づくり課健康増進・地域医療係（☎内線2111）

お詫びと訂正　4月に班回覧した「健康づくり推進員だより」で、視察研修の日程に誤りがありました。お詫びして訂正します。

（誤）平成23年11月➡（正）平成22年11月

地球共生

組織が環境に与える影響に注目した環境施策

市役所の「ISO14001」認証

ecology

市は、自然と共生した快適な環境の社会づくりのために、市民・事業者・行政の協働による総合的な環境施策を積極的に推進することを基本理念として、「日向市の環境方針」を定め、平成17年度に国際規格である環境マネジメントシステムISO14001認証を取得、日常業務において適正な運用管理に努めています。

平成23年1月に日本環境認証機構（JACO）による維持審査が市庁舎で実施され、3月9日に東京で行なわれた評価判定委員会において、本市の環境マネジメントシステムが有効に機能していると認められました。

環境マネジメントシステムの運用管理による成果として、用紙の使用については前年度より10㌫減と、大幅に削減できており、電力と併せた5か年間の削減額は環境マネジメントシステム運用前の平成16年と比較して換算すると5千2百58万円と大きな成果を得ています。

また、庁舎から出る廃棄物の量についても分別の徹底を図り資源化することで、前年比の10㌫、4か年で13㌧の廃棄物を削減できました。

今年から廃プラスチック類の分別も始まり、廃棄物のさらなる削減が期待できます。

地球温暖化防止を目的とした、ノーマイカーデーの取り組みでは、昨年1年間でおよそ3千5百kgのCO2を削減したことになります。

今後も環境マネジメントシステムの効果的な運用管理に努めながら、行政事務の効率的な業務改善と環境負荷の軽減に積極的に取り組んでいきます。

㊐環境整備課環境公害係☎53・2256

ISOマメ知識　～ISO14001の誕生～

ISO14001環境マネジメントシステムは、環境問題への注目の高まりから生まれました。公害問題は1960年代ごろから次第に深刻化してきましたが、当初は企業や個人など「点」として対処していました。

しかし、環境問題とは一地域のみにとどまるのではなく、地球全体に影響を及ぼすことが明確になってきました。温暖化、オゾン層の破壊など、地球規模に広がってしまった環境問題に対処するために、どうしても世界共通の環境保護政策が必要になっていったのです。

このような声が高まる中で1992年開かれた地球サミットでは、世界共通のシステムづくり、共通のプロセス概念の必要性が確認され、その後の環境マネジメントシステム制定のきっかけとなりました。

歴史探訪

郷土の文化財㊾

日知屋幡浦の牧島山を訪ねる

walk

奈良時代に成立した日本の歴史書「日本書紀」。その中の推古天皇20年（612年）の条には「真蘇我（まそが）よ蘇我の子らは、馬ならば日向の駒…」と書かれています。

これは、推古天皇が蘇我馬子に送った歌を引用したもので、「日向の馬に匹敵するほど優れており、将来が楽しみである」という意味です。

このことから、古代の日向国は、優駿の産地だったことがわかりますが、当時の牧場の所在地は今のところ不明です。

ただ県内には「牧」の字のつく地名が数か所に残っていますが、その大半は江戸時代に設置された馬の牧場の跡と考えられており、市内では細島商業港北側に「牧島山」があります。

ここは、江戸時代の初めごろに延岡藩が設けた官営牧場の跡で、海岸の岩場にあることから、風雨に強く、足腰に粘りのある名馬を産していたと言われており、当時は高値で売買されていたようです。

延岡藩は、牧島山を管理するために牧番人と呼ばれる役人を置いて、牧場の巡回や藩との連絡を担わせていましたが、元禄2（1689）年以後は、天領の役人が牧場を管理するようになり、駒捕りの際には富高陣屋から手代と足軽が出張し、日知屋、富高、平岩、財光寺の各村から400人ほどが動員されていました。

ちなみに牧島山には、30～40頭の馬が放牧されていましたが、天保11（1840）年には、3頭の「男馬」が入札され、百十九文から百五十文ほどで売られています。

今も串間市の都井岬で見られるような、海岸の潮風にタテガミをなびかせる馬の群れが、かつて牧島山でも見られていたことを知る人は少ないでしょう。

細島上空から見た牧島山（手前）

写真　平成22年5月16日撮影

文　文化スポーツ課文化財・文化振興係（☎内線6231）

道駅食楽

道の駅ひゅうがに「新茶」が入荷、山里の「春の恵み」も届きました。

food

夏も近づく八十八夜♪のフレーズも浮かんでくる新茶の季節。この頃になると黄緑色の若葉が茶畑を覆います。初夏のさわやかな風とともに今年も宮崎の新茶が道の駅に並びます。新茶の旨みがぎゅっと詰まった旬の美味しさをぜひご賞味ください。

宮崎の新茶
70g　1,000円から

◉道の駅ひゅうが
☎56・3809

日向サンパーク「5月のイベント情報」

◉お舟出の湯営業時間　午前10時から午後10時まで。
◉5月の休館日　16日㈪
日向サンパーク温泉お舟出の湯☎56・3800
◉定期寄席　5月14日㈯　午後1時から
ハンギングバスケット展　5月7日㈯は午前10時から表彰式。当日は2011みやざき花の女王が来場し、花の苗を無料配布します。展示は8日㈰までです。
フリーマーケット　5月22日㈰、午前10時から午後3時まで

「お舟出とくトクカレンダー」
市ホームページからも簡単アクセス！
URL http://ww2.wainet.ne.jp/~sunpark/
携帯電話からはQRコードで！

春の山から、恵みが届きました。ふるさと市場では、竹の子、わらび、だらの芽、せりなど、採れたての山菜を販売しています。酢味噌、味噌汁、てんぷらで、山里の春の恵みをお召し上がりください。

採れたて山菜各種
◉ふるさと市場
☎68・3070

道の駅とうごう「皐月のイベント情報」

ふるさと市場
春野菜、加工品、採れたて山菜などが続々入荷中。
◉日時　毎週水曜日と、土・日・祝日。午前8時から午後5時まで。
ふるさと味工房　そば打ちや、とうふ・こんにゃくづくりなどが体験できます。要予約 ☎68・3070
物産センター詩季彩
人気は牧水そば。奥日向路のお土産物など多数品ぞろえ。
東郷町ふるさと公社 ☎68・3072
◉営業時間　午前8時30分から午後6時まで。
牧水公園　コテージ・テニスコート予約受付中
◉営業時間　午前8時30分から午後5時まで。
牧水公園ふるさとの家　☎69・7720

募集
Recruit

～期間内に申し込みを～ 市営住宅の入居者募集

◉申込用紙配布および受付期間
６月１日㈬から10日㈮(土、日除く)、午前９時から午後４時30分まで。
◉場所　６月１日㈬のみ、市役所うら市民健康管理センター新館２階会議室。２日以降は、市役所南別館１階建築住宅課。
◉募集戸数　若干数(申込書配布時に詳細を説明)。なお、現在空きのない住宅でも、入居の待機順を抽選します。
◉申込資格　①市内に居住、または勤務し、現在住宅に困っていること。②現に同居または同居しようとする親族(婚約者を含む)があること(単身での申し込みを希望する人は、要相談)。③収入基準(公営住宅法により計算した入居者、および同居親族の過去1年間の収入月額が15万８千円以下)を満たすこと。④市税、および国民健康保険税を滞納していないこと。⑤入居申込者または同居しようとする親族が暴力団員でないこと。
◉申込方法　所定の申込書に平成23年度(平成22年分)所得証明書、誓約書を添えて提出。
◉抽選会　６月23日㈭、午前９時から正午まで(有資格者による公開抽選)
◉抽選会場　市中央公民館
※不明な点があったら気軽に問い合わせてください。
㊐㊥建築住宅課管理係(☎内線2352)

木造住宅の耐震化に対する助成制度を利用しませんか

市は、木造住宅の耐震化を促進しようと、耐震診断費用の一部を補助したり耐震診断アドバイザーを派遣したりしていますが、今年度より新たに耐震改修工事費用についても一部補助を実施することにしました。

昭和56年５月以前に建てられた木造住宅は、耐震性が低い可能性があります。このような住宅は耐震診断を受け、耐震改修工事により耐震化を進めることが必要です。
◉耐震診断・改修工事費用の助成
・対象者＝昭和56年5月31日以前に建築された２階建以下の木造住宅を所有し、居住している人。
▶耐震診断　・補助額＝３万円(耐震診断費用の2/3が３万円以下の場合はその金額)　・募集＝７件(先着順)
▶耐震改修　・補助額＝50万円(耐震改修工事費の1/3が50万円以下の場合はその金額)　・募集＝５件(先着順)
▶耐震診断アドバイザー派遣
無料で木造住宅耐震診断士を派遣します。　・対象者＝昭和56年5月31日以前に建築された2階建以下の木造住宅を所有、管理、使用している人、または自治会などでの耐震相談　・募集＝10件(先着順)
㊐建築住宅課指導係(☎内線2382)

読者アンケートにご協力を ～率直な意見・感想を～

市民の皆さんに市政の動きやまちの動きなどを、よりわかりやすく伝え、より親しんでもらえるような広報紙をつくろうと読者アンケートを企画しました。

皆さんの率直な意見、感想、要望などを、ぜひ聞かせてください。寄せられた意見などを、今後の紙面づくりに役立てます。なお、郵送のほか、市役所、東郷町地域自治センター、支所窓口などでも受け付けています。

たくさんの皆さんからのご意見をお待ちしています。
㊐総務課秘書広報係
(☎内線2235)

post card

8883-8555

50円切手を貼ってポストに投函してください

日向市本町10番5号
日向市役所 総務課 秘書広報係

Hyuga City Public Relations
広報ひゅうが読者アンケート

ふりがな
氏名
性別／　男・女　　年齢／　　歳
住所 □□□-□□□□
電話番号　（　　）　－
希望するプレゼント(抽選で各10人)
□お舟出の湯「ペア入浴券1000円相当」
□道の駅とうごう「お食事券1000円分」
□海の駅ほそしま「お食事券1000円分」

小学生対象のスポーツチャンバラ教室　～参加無料～

スポーツチャンバラは、その名のとおり、チャンバラをルール化したニュースポーツ。遊びの延長としてストレス発散・運動不足解消を担う一方、武道としての作法などもあり、心身ともに成長できるスポーツです。次のとおり参加者を募集しています。
◉日時　6月10・17・24日、毎週金曜(全３回)、午後７時30分から9時30分まで。
◉会場　市体育センター
◉定員　小学生40人
◉申込　5月27日㈮まで。
◉参加料　無料
◉申込方法　電話、ファクシミリまたはメールで。詳細は問い合わせを。
㊐㊥文化スポーツ課スポーツ振興係
☎53・4791　FAX 56・0018
E-MAIL bunka@hyugacity.jp

～自分の力を地域に～ 日赤奉仕団の団員を募集

日向市赤十字奉仕団は、災害時に炊き出しや被災者の応急手当をするボランティアを随時募集しています。

赤十字の活動に興味があり、活動意欲のある人なら誰でも団員になることができます。ぜひ、応急救急法などを学んで、自分の力を地域に役立ててみませんか？
◉平常時の主な活動　市総合防災訓練、応急手当講習会、防災ボランティア講習会への参加など。
㊐日本赤十字社日向市地区事務局＝福祉課福祉政策係(☎内線2160)

職業訓練生(７月入所生)募集 ～求職中の人が対象～

ポリテクセンター延岡は、次のとおり職業訓練生を募集しています。
◉訓練期間　７月５日㈫から12月27日㈫まで。
◉受講料　無料(テキスト代のみ必要)
◉募集人員　テクニカルオペレーション科＝18人、金属加工科＝18人、電気設備科＝15人、福祉住環境サービス科＝33人、ビジネスワーク科＝18人。
◉申込方法　５月30日㈭までにハローワークへ。
◉受講特典　雇用保険受給者は諸手当を受給しながら訓練が受講できます。また雇用保険受給者以外の人も一定の条件を満たせば訓練・生活支援給付金を受給しながら受講できます。
詳しいことは、ハローワーク日向(☎52・4131)に問い合わせてください。
※５月19日・20日のポリテクセンター延岡の施設見学会にもぜひ来場を。
㊐ポリテクセンター延岡 訓練支援係
☎0982・37・0675

～市の内部評価は適切か～ 市行政評価委員会委員募集

市の事業について、第三者評価を行う日向市行政評価委員会委員を、広く市民から募集します。同委員会は、市の内部評価が適切かどうかを審議し市長に答申する第三者機関です。
◉任期　平成25年３月31日まで。
◉会議の開催予定　６月から翌年２月までの12回程度(１回３時間程度)
◉募集人員　３人
◉応募資格　市内に在住または勤務する人で、市の職員および議員でない人。
◉応募方法　市役所行政経営課などで配布する指定の応募用紙を、直接持参、または郵送、ファクシミリ、メールで。
◉募集締切　５月27日㈮
◉選任方法　応募者が募集人員を越えた場合は、書類審査(作文、男女比率、年齢構成など)により選考。
◉報償費・旅費　会議出席の際は、市の規定による報償費・旅費を支給。
詳細は、気軽に問い合わせてください。
㊐行政経営課行政経営係(☎内線2217)
FAX 52・1455　E-MAIL gyousei@hyugacity.jp

市男女共同参画プラン策定委員会委員を募集

市は次のとおり「日向市男女共同参画プラン」の原案を策定する委員会の委員を募集します。
◉任期　平成24年３月31日まで。
◉会議の開催予定　６月から翌年３月までの８回程度(１回２時間程度)
◉募集人員　２人程度
◉応募資格　市内に在住または勤務する人で、市の職員および議員でない人。
◉募集期間　５月16日㈬まで。
◉応募方法　市役所市民協働課などで配布する指定の応募用紙を、直接持参、または郵送、ファクシミリ、メールで。
◉選任方法　面接により選考。
◉報償費・旅費　会議出席の際は、市の規定による報償費・旅費を支給。
詳細は、気軽に問い合わせてください。
㊐市民協働課男女共同参画推進係
(☎内線6252)　FAX 56・0018
E-MAIL kyoudou@hyugacity.jp

朗読奉仕員養成講座 定員20人　～受講無料～

◉受講期間　６月10日㈮から翌年１月13日㈮の間、毎月第２・第４金曜日(全15回)。
◉時間　午前10時から正午まで。
◉場所　市障害者センター「あいとぴあ」(JR日向市駅西口そば)
◉講師　宮澤信雄さん(元NHKアナウンサー)
◉受講料　無料(ただし、テキスト代として1,000円が必要)。
㊐福祉課障がい福祉係(☎内線2171)

㊐は問い合わせ先、㊥は申請、または申し込み先の略です。

ひゅうが
くらしの情報
INFORMATION

お知らせ
Info

～軽自動車税の減免～ 毎年、申請が必要です。

軽自動車税は、４月１日現在軽自動車を所有する人に課税され、５月31日㈫が納期限です。

次に該当する軽自動車には減免の制度があります。毎年申請が必要です。①公益のために直接専用と認められる軽自動車　②身体障がい者、戦傷病者、精神障がい者、知的障がい者（以後、身体障がい者など）が所有し、みずから運転する軽自動車　③身体障がい者などが所有し、障がい者のために生計同一者が運転する軽自動車　④18歳未満の身体障がい者または療育手帳・精神福祉手帳の交付を受けている人のために生計同一者が所有し、運転する軽自動車　⑤身体障がい者などのみで構成されている世帯の人が所有し、常時介護する人が運転する軽自動車　⑥身体の不自由な人のために構造変更された軽自動車　⑦療育手帳の交付を受けている人が特別支援学校に通学するために生計同一者が運転する軽自動車　※障がいの区分・程度により減免が受けられない場合があります。

◉申請方法　届いた納税通知書を納付しないまま、身体障害者手帳などと、運転免許証、印鑑を持参してください。
◉申請期限　５月25日㈬
◉申請場所　市役所税務課または東郷町地域自治センター
※普通自動車との減免の重複はできません。普通自動車税の減免申請期限や要件などの詳細は、日向県税・総務事務所（☎52・4148）まで問い合わせてください。
問税務課市民税係（内線2126）

道路の異常、通行支障など速やかに情報提供を

国道・県道・市道はそれぞれの道路管理者が、日ごろから道路の巡視などを行い、より快適で安全な道路環境の確保に努めています。

道路の異常箇所などを発見した場合は、速やかにその情報をそれぞれの道路管理者まで提供をお願いします。

◉提供してほしい情報
・道路の穴ぼこ、路面の陥没
・側溝フタの破損、隙間の広い箇所
・防護柵が無く危険性がある箇所
・落石、動物の死骸
・倒木で通行に支障がある箇所など
◉道路種別および情報提供先
・国道10号＝国土交通省延岡河川国道事務所延岡国道維持出張所（☎0982・37・0240）
・そのほかの国道および県道＝日向土木事務所（☎52・4172）
・市道＝市役所建設課（☎内線2350）

財政課は３階へ。観光振興課、商工港湾課は４階へ移動。

４月から、市役所の３つの課の場所を次のとおり変更しましたので、お知らせします。
◉変更内容　①財政課が市役所２階から３階へ。　②観光振興課、商工港湾課が３階から４階へ。

㈱日向サンパーク温泉提供のお舟出の湯ペア入浴券10組、道の駅とうごう内物産館「詩季彩」提供のお食事券10枚、海の駅「ほそしま」提供のお食事券10枚、それぞれ抽選で計30人にプレゼント。
締切は、５月31日㈫（当日消印有効です）

広報ひゅうが読者アンケート

①あなたが毎月最も読むコーナーは？	
②新設して欲しいコーナーは？	
③掲載してほしい特集記事などは？	
④文字の大きさは？　○で囲んでください。	大きい　小さい　ちょうど良い

広報ひゅうがを読んだ率直な感想、意見、要望など、何でも好きなことを書いてください。

くらしの相談日
まずは気軽に相談してください。

行政相談
◉５月18日㈬、午前10時から午後３時まで社会福祉協議会東郷支所で。※毎月第２、第３金曜日、午前９時30分から正午の間、日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」でも受付中。
☎55・1660

法律相談（☎要予約）
◉５月19日㈭、午前10時から午後３時まで、市中央公民館で。※弁護士会、司法書士会日向支部による無料相談もあります。いずれも事前に予約が必要です。日時などの問い合わせは、市民課市民相談係（☎内線2140）へ。

障がい者・難病者相談
◉５月９日㈪、午前10時から正午まで、ＪＲ日向市駅西口そば市障がい者センター「あいとぴあ」で。☎52・5434

年金巡回相談
◉５月26日㈭、午前10時から午後３時まで、市中央公民館で。

介護保険の説明会
◉５月16日㈪、午前10時から11時まで、健康管理センターで。

女性による女性のための相談
電話または面接相談。月、火、木、金曜日の午後１時から４時まで、「さんぴあ」で。☎55・1660

青少年相談
電話または面接相談。毎週火曜から金曜日の午前９時から午後４時まで。対象は幼児、小・中・高校生、青年など。青少年育成センター内青少年相談室まで。
☎54・8181

こころの健康相談（☎要予約）
ひとりで悩まず、まずは誰かに相談してみませんか？　精神の病気、こころの健康に関して、精神科医と保健師が相談に応じます。事前予約が必要です。
◉５月17日㈫、午後１時30分から午後３時30分まで、日向保健所で。予約は☎52・5101へ。

中小企業の無料経営相談会
◉５月９日㈪、午前10時から午後３時まで、日向地区中小企業技能センターで。相談は無料。商工港湾課商工振興係（☎内線2636）へ事前予約を。

宮崎県―無料労働相談―
県職員による労働相談は随時、また労働施策アドバイザー（社会保険労務士）による相談は事前予約制です。ぜひ利用してください。延岡総務商工センター☎0982・33・2862

119 Call

宮崎県総合防災訓練に参加を

５月22日㈰の午前９時から、県内各地で宮崎県防災訓練が開かれます。日向市では沿岸部を中心に津波を想定した避難訓練を実施します。対象地区の皆さんには地域の自主防災組織などを通じて、詳細をお知らせする予定です。ぜひ参加して、いざという時の避難場所（経路）の確認をお願いします。

問日向市消防本部 ☎52・2840

３月中の出動件数

救急	火災	救助
233	8	1

地域安全掲示板

防犯・交通安全グッズを寄贈

子どもたちが事故や犯罪に巻き込まれるのを防ごうと、県北生コン協同組合から市内小学校の新入生全員に防犯ブザーを、また日向市安全で安心な街づくり推進協議会から中学生全員に自転車セーフティライトの寄贈がありました。有効に活用してもらえるように家庭でも指導をお願いします。

問市民課市民相談係（☎内線2140）

３月中の交通事故件数

人身	物損	（ ）内は対前年比
59（＋11）	95（－9）	

納税は納期内に！

５月の納税

軽自動車税

納付期限　５月31日㈫
口座振替　５月25日㈬

税目	5月	6月	7月
市県民税		1期	
軽自動車税	軽自		
固定資産税			2期
国民健康保険税		1期	2期
介護保険料1号		1期	2期

くらしのはてな？にやさしく答えます

Q. 国民年金は、何歳からどのくらい受け取れるのでしょうか？

A. 老齢基礎年金は、25年の受給資格期間を満たした人に対して、原則65歳から支給されます。支給される額は、40年間（480月）保険料を納付して満額の788,900円、月額65,741円になります。なお保険料を納付した期間が少なければ、その分金額は減額されます。

また、保険料の免除を受けた場合には、その免除の種類に応じて、免除を受けた期間は１月あたり２分の１月から８分の７月として計算されます。

そのほかに、年金額は減額されますが早く受け取りができる繰上げ請求や、年金額を増やすため65歳以降に受け取りを遅らせる繰り下げ請求という方法もあります。

老齢基礎年金の請求については、市民課国民年金係まで気軽に相談してください。

問市民課国民年金係（☎内線2132）

from Editor's room 編集後記

▶新しい年度のスタートです。私も新しい仕事に取り組んでいくことになりました。まずは編集ソフトに触れてみよう…。次は文字を入力して…、なかなか難しいもんですね！でも、進まなければなりません。前を向いて、がんばろう日本。H

▶「温故知新」～古きをひも解き未来図を描く～書庫深く眠る永年保存の広報紙。市制施行60周年を記念してデジタル化、ネットで公開する事業に着手した。完了予定は10月末。私の編集後記も早49回目。60回を祝う日が来そうな予感…S

広報 ひゅうが 2011.5
No.672
平成23年5月1日発行

キケンです
早く避難してください

迫る危険をいち早く、防災メールで配信。

市は緊急時、広報車、同報系無線による屋外スピーカー(市内一部)やオフトーク通信(東郷域)による広報、また自治会(区)や消防団を通じて、さらにインターネットなどさまざまな手段で市民の皆さんへの情報伝達に努めています。しかし、6万を超える市民に一斉に情報を伝えることは困難です。

そこで市は、一つの広報手段として「宮崎県防災・防犯情報メールサービス」を利用してた防災情報などのメール配信をしています。

市からは避難勧告・指示の発令、また火災や防犯など、あなたの身に迫る危険をいち早くメールで配信。さらに日本気象協会発表の気象情報(注意報・警報)、地震情報、津波情報、台風情報、火山情報を自動配信、また県が口蹄疫などの家畜伝染病発生情報などを配信します。受信する内容は利用者の希望で選択でき、市町村単位、または警戒レベルの設定も可能です。

ぜひ登録して常に最新の情報を入手し、迫りくる災害などに自ら備え、大切な家族や身近な人たちの安全を守るために活用してください。

宮崎県防災・防犯情報メールサービス
URL https://www.fastalarm.jp/miyazaki/

問 総務課秘書広報係(内線☎2235)

市民が奏でる“交響”空間
優しく 強く 温かい 人とまち
日向市

人のうごき 平成23年4月1日現在

人口	62,496人	(−295)
男	29,511人	(−109)
女	32,985人	(−186)
世帯数	25,086世帯	(−39)

※数値は、平成17年国勢調査をもとに算出した推計人口(現住人口)。外国人登録者を含む。( )内は、対前月比。

3月中異動 単位：人	転入	転出	出生	死亡
	374	664	52	57

表紙のよこ顔

眼下に広がる大パノラマ。市はこのたび、日向サンパーク広場に大型遊具3基を整備。「太陽と波と海賊(砦・船)の冒険」をテーマに4月8日、リニューアルオープンしました。表紙写真は、新遊具「ちびっこギャングの海賊船」。迫力満点の船に乗り込み冒険を楽しむ子どもたちです。たくさんの親子連れが心地よい春の一日を過ごしていました。

摘草のにほひ残れるゆびさきを
あらひて居れば野に月の出づ
牧水

〔今月の歌の意味〕
草を摘んだ指さきを洗っていたら、いつのまにか野原に大きな月が出ていた。

〔歌の鑑賞〕
「摘草」とは春の野に出て、若菜や草花を摘むことである。
悩みの中にあった牧水は或る日、歩きまわっているうちに、野原に迷いこんだ。そこで気がついたら蓬を摘んでいたのである。幼い日にそうしたように。そして、土に汚れた指先を洗っていたら、幼い日と同じように丸い大きな月が出ていた。
しばし悩みを忘れたひとときだった。明治43年の春の作。

伊藤一彦著(若山牧水記念文学館長)
牧水かるた百首鑑賞「命の砕片」より

編集・発行/日向市役所総務部総務課
〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号
TEL 0982・52・2111(代)
E-mail public@hyugacity.jp
URL 日向市ホームページ http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/
印刷/藤屋印刷株式会社
環境にやさしい植物油インキ、古紙を使った再生紙を使用しています。